

第5回大津駅周辺等活性化プロジェクト会議
中央大通り利活用ワーキング議事概要

1.開催日時 平成30年2月1日(木) 14時00分から16時00分

2.開催場所 逢坂市民センター 2階大会議室

3.内 容

- (1) 交通量調査結果について
- (2) 現場確認
- (3) 中央大通り及び大津駅前公園利活用ワーキング
・整備方針について

4.出席者 18人

- 委員 6人(代理1人含む)
- オブザーバー 2人
- 事務局 8人(大津市長、未来まちづくり部長、まちづくり連携推進監、
都市再生課長、同課長補佐、同主任2人、公園緑地課課長補佐)

5.会議意見一覧 別紙のとおり

中央大通り利活用計画に係る大津駅周辺等活性化プロジェクト会議意見一覧

風格・景観に関する意見

- 緑を残しつつ、外から公園を見やすくしてほしい
- 大津駅から見て中央大通りと公園が一体感があるようにできないか
- 大津駅から見たときに大津駅前公園が死角となっている

道路、公園の使い方に関する意見

- 用途は、プレーヤーに任せるべき
- 日常は、カフェ、休日は、市場を出すのも良い
- 道路で様々なイベントが実施されると良い
- アニメやグルメをテーマにすると良い
- 境港市の水木しげるストリートを参考にしてみても良い
- どういうお客様を呼んでくるのかが大事
- 百人一首などを活用するのも良い
- 色んな人が活用しやすいよう場所を作っておくと良い
- 恒常的な賑わいをベースに考えるべき
- 何をするのか中身を考えていくことが重要
- 恒常的にぎわいを創出するためには、インバウンドを考える必要あり
- 公園と中央大通りの一体的な利用が必要

整備に関する意見

- 旧市街地を活用し残していくことが大事
- 民間事業者へのサウンディング調査をしっかりと行うべき
- 基点としての中央大通りを考えるべき
- ハード面の整備は、計画概要のとおりで問題ない。中身が大事である
- インフラ整備（電気、水道、ガス）のみ用意しとけば良い